

地域を活性化させるための商品開発に挑戦

～学校運営協議会、地元企業の協力で5年生児童が商品を試作～

1 概要

竹原小学校の第5学年児童はこれまで、総合的な学習の時間に地域の町並み保存地区等を活性化させるための方法を考え、学校運営協議会で提案してきました。学校運営協議会から地域の企業に依頼していただき、この度、商品開発に挑戦させていただきました。令和7年12月11日（木）、竹原小学校5年生がグループ活動で考えた商品を、地元のお好み焼き店「ほり川」さんのご協力で試作させていただき、試食をします。

2 日時及び場所

(1) 日程：令和7年12月11日（木）

9時05分～ 9時20分	竹原小学校から「ほり川」へ移動（徒歩）
9時20分～11時00分	お好み焼きの商品の試作、試食
11時00分～11時15分	「ほり川」から学校へ移動（徒歩）

(2) 場所：お好み焼き店 ほり川 広島県竹原市本町 3-8-21

3 内容及び学年

(1) 5年生児童が考案したお好み焼きを試作する

(2) 試食して「食レポ」体験をする

(3) お礼の挨拶、帰校

問い合わせ

学校名 竹原市立竹原小学校 担当者 教頭 兼崎 素子 電話 0846-22-2105	課名 総務学事課 担当者 大橋 美代子 電話 0846-22-7753
--	---

元気と笑顔が織り成す 暮らし誇らし、竹原市。